

「ドア開放」実践勉強会レポート 第二弾

エンジンカッター、ボール、ハンマーをイチから学ぶ

2月24日(日)、3月16日(土)・30日(土)10:00より「ドア開放」実践勉強会が開催された。今回も「ドア開放」経験の少ない若手隊員たちが参加。休日を使い、自身の技術向上の為に自主参加で集まったメンバーである。参加者は、真剣な眼差しで講師の説明を聞き、一つ一つ確認しながら実践訓練を重ねていた。

欠けた刃の数だけ
経験値が上がる

FIRE/RESCUE

DMAT/EMS

POLICE



「ドアの構造を学ぶ」



ドアの構造を学び、「ドア開放」の為に戦略と道具選定を学ぶ。



エンジンカッターの刃を入れる角度、位置を学ぶ。

「エンジンカッターの構造を学ぶ」



エンジンカッターの構造、原理を学ぶ。



刃を真っすぐ入れないと折れてしまう。その感覚を体験させる為、予備の刃を準備。

「現場を想定した実践で学ぶ」



エンジンカッターの持ち方、構え方、歯を入れる角度や回転速度を実践訓練で学ぶ。実践訓練を繰り返し、何故刃が折れたのか?どうすればもっと早く切断できるのか?を、レクチャーを受けながら繰り返し訓練する。



ドアの種類から道具の選定、最短で開放できる方法を考える。

「ボールやハンマーでのドア開放を学ぶ」



ボールの種類、大きさや角度、ハンマーのサイズから衝撃力を学ぶ。簡単な道具ほど使い手によって差が出る。

「特殊ドアでの実戦訓練を学ぶ」



煙返しをついた特定防火設備のドア開放を実戦訓練で学ぶ。

編集後記

開口部をつつ作成する為に、実践とは離れた知識も教え開口作成の奥深さを伝えている。これは、100%の開口率を目指す研究会の意気込みだろう。この勉強会を経て、「開口作成」、「ドア開放」が、より難しいと感じてくれたならば、勉強会に来ていただいた甲斐があると研究会代表は語っていた。

勉強会の詳しくはこちら

消防活動研究会では火災現場における開口部の作成を経験したことがない方へ非番の時間を使ってボランティアで出張勉強会を行なっています。

詳細は Twitter ID

「OpenDLabo」までお問い合わせください。

ドア・シャッター・窓の開放の手引きはこちら!!

東京法令出版より好評発売中!!

全訂版 火災救助対策 ドア開放マニュアル

救助現場における「ドア・シャッター・窓の開放の手引書」として好評をいただいた「まるごと1冊 ドア開放マニュアル」の全面改訂版です。豊富なカラー写真を使用したわかりやすい解説はそのままに、新たに動画を付けて、開放テクニックの一部始終を紹介。画期的なビジュアルテキストです。

監修：消防活動研究会

